

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

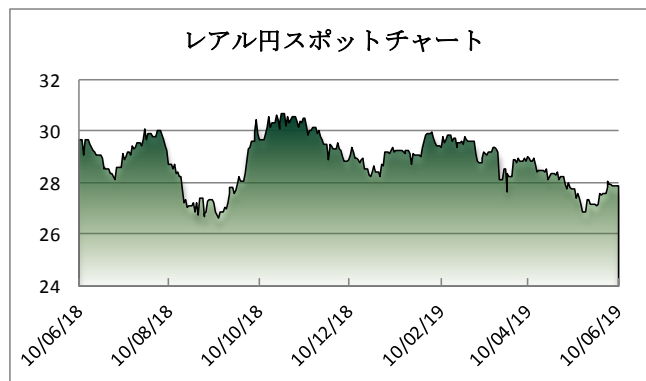
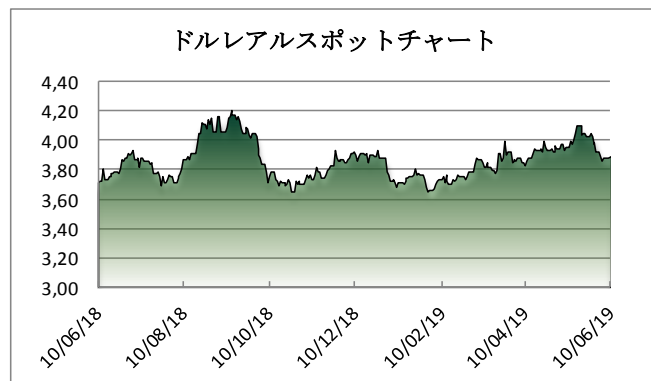
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米国が対メキシコ関税発動見送りを決定したことでメキシコペソが急伸したことを背景にレアルも上昇し、一時3.86台後半までレアル高が進行。しかし、トランプ大統領が対中追加関税について言及するとややドル買いが優勢となり、3.88台後半で取引を終えている。同大統領は昨日、CNBCとのインタビューに応じ、習近平国家主席がG20(大阪サミット)での首脳会談に応じない場合、「対中関税を追加する」と警告。また、中国人民銀行を引き合いにだし、FRBへの批判も展開。「中国の金融当局を率いているのは習主席である」、「習主席は何でも思うがままにやれる。中国は通貨安誘導し、金融を緩和することで関税負担の相殺に金融政策を利用し続けている」と発言した上で、①米国にはその優位性がない。当局が利下げをしないからだ、②当局は大きな誤りを犯し、私の言うことを聞かなかった。金利を大幅、かつ、急速に上げ過ぎた、③当局の決定は我々にとって非常に有害である、との見解を示した。ブラジル国内では、本日予定されていた下院特別委員会への年金法案の提出が13日に延期されると報じられている。Lorenzoni官房長官は週末、法案審議自体に時間を要すことはない、との見通しを述べた他、「数日程度の遅延がマーケットに悪影響を及ぼすとは考えていない」と発言している。また、今週予定されていた政府・議会・司法の3者協定(ブラジル条約)についても、幾つかの問題点が判明した、として宣言の延期が決定されている。協定は行政・立法・司法の連帯を強化し、「夫々の活動の円滑化を目的にする」と報じられている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	6月7日	6月10日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8795	3,8888	0,24%	-1,64%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	27,88	27,89	0,04%	0,37%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,3987	4,3995	0,02%	-1,06%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	108,19	108,45	0,24%	-1,36%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,62	122,67	0,04%	-0,69%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	97.821	97.467	-0,36%	3,40%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	171,20	169,56	-0,96%	-2,02%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,11	8,16	0,62%	-6,98%	9,34	8,11
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,22	6,19	-0,48%	-3,28%	6,69	6,18
3 Months US Dollar Libor		%	2,45300	2,45063	-0,10%	-3,06%	2,8039	2,4506
CRB Index (国際商品指数)		Index	174,42	174,07	-0,20%	-2,73%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。